

法律論叢第 91 卷 1 号
村山眞維教授古稀記念論文集
2018 年 10 月 24 日刊行

掲 載 内 容	(頁数)
献呈の辞	村 上 一 博
村山眞維教授 略歴及び主要業績	〔1〕
村山眞維先生のこと	メンクハウス、ハインリッヒ 〔13〕
【論 説】	
「内密出産」としての虚偽の嫡出子出生届 ——親子関係存否確認事件を通して考える——	石 井 美智子 (1)
ドイツにおける法学上の企業評価論 (I)	岡 田 洋 一 (39)
リチャード・ポズナーの法プラグマティズム	亀 本 洋 (75)
労災保険法における通勤災害該当性判断 ——判例の総合研究のために——	小 西 啓 文 (107)
いわゆる「クロヨン」問題と大嶋訴訟最高裁判決 ——判決の規範論理の背景にあるものの考察を中心として——	小 山 廣 和 (131)
契約債権関係と主体の移転・変更〔2〕 ——契約譲渡・契約加入その他における“総合的関連”考察——	椿 寿 夫 (171)
捜査・公判協力型協議・合意制度の刑罰論的な基礎付けについて ——ドイツの王冠証人制度に関する議論を参考にして——	土 井 和 重 (195)
ドイツ給付障害法における損害賠償の帰責構造(3・完) ——改正日本民法 415 条の構造把握へ向けた理論的示唆——	長 坂 純 (225)
エドウィン・チャドウィックの思想における予防の起源について	西 迫 大 祐 (261)
欧州連合の通信メタデータ保持法制の検討	丸 橋 透 (279)
アカウントビリティを通じた警察活動規律の可能性 ——民主的統制の観点からみた警察官装着カメラの限界——	八 百 章 嘉 ・ 守 田 智保子 (321)
【判例研究】	
弁護士賠償責任保険による免責と現物出資価額証明責任 ——大阪高判平成 28 年 2 月 19 日判時 2296 号 124 頁——	岡 田 陽 介 (365)
複数人が関与する取引において 一方契約に債務不履行が生じた場合の他方契約の解除の可否 ——大阪高裁平成 21 年 12 月 25 日判決——	平 山 陽 一 (381)
【翻 訳】	
ルイジ・コミネッリ 行動に影響を与える選択フレーミング ——「ナッジ」と規制をめぐる議論——	小 林 史 明 (395)
フレデリック・フェラン フランス既判力論の不明確さと矛盾	芳 賀 雅 顯 (413)
パスカル・ルコック ベルギーにおける区分所有 ——基本概念および近時のまたは今後の展開——	吉 井 啓 子 (467)
【資 料】	
ポロックとメイトランド著「婚姻」の紹介 (1)	加 藤 哲 実 (481)